

鹿島地域女性農業士会が「グランベリー大地」で 先進事例研修を行いました

鹿島地域女性農業士会（会長：小埜信子さん）は、令和6年1月18日に研修会を実施し、先進事例として「グランベリー大地」にて見学研修するとともに、互いに経営拡大に関する情報交換をしました。

参加した会員8名は、グランベリー大地において、施設の大きさや最新設備に高い関心を示し、規模が大きくなるほど計画的な管理作業や従業員教育が重要であることを改めて理解しました。

また見学後は、会員同士が自家の経営拡大の経過と後継者への事業承継について情報交換しました。この中で「自分の代では労力や機械・施設とのバランスをみながら少しずつ経営拡大してきたが、後継者はすでに大規模化した経営を継承するので不安が大きい様子。このため、家族内で経営について報告・連絡・相談がしやすくなるよう環境づくりに努めたい」といった意見があり、家族一人一人が経営参画することの重要性を再確認しました。

今後も、普及センターは、男女共同参画社会づくりや儲かる農業の取組をけん引する女性農業士活動を支援していきます。

令和6年1月22日（担い手）

